

言葉のきまり

せいげん時間

30分

名前

点

★答えは143ページ

学習のポイント

① 主語と述語

主語は、「だれが(は)」「何が(は)」に当たる言葉。述語は、「どうする・どんなだ・何だ・ある(いる)」に当たる言葉。

れい・兄が わらう。 兄は やさしい。

・兄は 中学生だ。 兄が いる。

② くわしくする言葉(修飾語)

「だれに」「何を」「いつ」「どこ(だれ・何)の」「どんな」「どのように」などに当たり、文の意味をくわしくする言葉。

れい・小さい ねこが 魚を 食べる。

③ ローマ字

- ・のばす音は、a・i・u・e・oの上に「-」をつけて書く。れい お父さん→ otōsan
- ・つまる音「っ」は、「っ」の次の音のはじめの字を重ねて書く。れい 切手→ kitte
- ・「ん」を表す「n」の次にa・i・u・e・oとyがつづくときは、「n」の後に「r」をつける。れい 船医→ sen'i 今夜→ kon'ya
- ・人名や地名などは、はじめの字を大文字で書き、言葉をつなぐしるしとして「-」をつけることもある。れい 福岡県→ Fukuoka-ken
- ・「きゃ・きゅ・きょ」は、「kya・kyu・kyo」のように「y」を入れた三字で書く。
- ・ローマ字入力では、以下のひらがなは、次のように入力します。れい を→ WO ぢ→ DI づ→ DU ん→ NN

① 次の文から、主語と述語をさがして、()に書き出しましょう。

① 山の 天気は、よく かわる。

主語 () 述語 ()

② 駅前の 通りは いつも にぎやかだ。

主語 () 述語 ()

③ これが きノウ とどいた 手紙だ。

主語 () 述語 ()

④ おかの 上に 広い 公園が ある。

主語 () 述語 ()

② 次の文はア〜ウのどの形ですか。一つずつえらんで、()に記号を書きましょう。

()

① 氷はとてもつめたい。

② 母が人形を作る。

③ もみじの葉が赤くなる。

④ 林の中はしずかだ。

⑤ わたしの妹は小学一年生だ。

() () () () ()

ア だれ(何)が(は)——どうする
イ だれ(何)が(は)——どんなだ
ウ だれ(何)が(は)——何だ

③ 次の文から、くわしくする言葉の一つずつさがして、横に——を引きましょう。

横に——を引きましょう。

① ぼくは プールへ 行く。

② 妹が ミルクを 飲む。

③ ぼくたちは ゆっくり 歩いた。

④ きれいな 花が さいた。

⑤ ゆうべ 子犬が 生まれた。

④ 次の言葉をローマ字で書きましょう。

一つ5点【25点】

① お母さん

② 教科

③ きっぷ

④ 満員

⑤ 小田進矢
(人名)

※つぎの「リハーサル」からときましよう。

★答えは143ページ

1 次の線の言葉が主語なら○、述語なら△、どちらでもないなら×を、() に書きましよう。

100点15点

- ① お父さんが 大声で ぼくを よんだ。 ()
- ② 先生は ゆっくりと 話を 始めた。 ()
- ③ わたしの 家の となりは 本屋だ。 ()
- ④ いちようの 葉は、秋に 黄色く なる。 ()
- ⑤ 朝顔の 花が いっせいに さいた。 ()

2 次の文から、主語と述語をさがして、() に書き出ましよう。

100点24点

① 姉が 母の 手伝いを する。

主語

述語

② 森さんの おじさんは パイロットだ。

主語

述語

③ ごうかな 客船は、世界一周の 旅に 出た。

主語

述語

④ 青い コートを 着た 人が、わたしの 父だ。

主語

述語

3 次の線の言葉は、どの言葉をくわしくしていますか。一つずつさがして、() に書き出ましよう。

100点12点

① 新しい 図書館が 来年 できる。

② ぼくは 兄の グローブを ときどき かりる。

③ あした おばあちゃんが ぼくの うちに 来る。

④ お母さんの たん生日に ばらの 花を プレゼン トした。

4 次の線のくわしくする言葉は、ア、イ、ウのどれに当たりますか。一つずつえらんで、() に記号を書きましよう。

100点10点

- ① 母は デパートで お皿を 買った。 ()
- ② 弟が 大きな かぶと虫を 見つけた。 ()
- ③ ぼくは 昨日 先生に ほめられた。 ()
- ④ わたしは ていねいに 字を 書いた。 ()
- ⑤ ぼくは 兄さんに 勉強を 教わった。 ()

ア いっ
イ どこで
ウ どんな
エ 何を
オ どのように

5 次のローマ字の言葉をひらがなで書きましよう。

100点16点

- ① kitte ()
- ② shōgakkō ()
- ③ yūbinkyoku ()
- ④ kinyōbi ()
- ⑤ Aomori-ken ()

6 次のひらがなをコンピュータでローマ字入力するとき、どのキーを打ちますか。□にあてはまるローマ字を大文字で書きましよう。

100点15点

- ① お □
- ② を □ □
- ③ ち □ □
- ④ づ □ □
- ⑤ ん □ □

7 次の言葉をローマ字で書きましよう。

100点9点

① 病院

② 新かん線

③ ちょ金箱

3 リハーサル

三年の漢字の書き③

- ①飲 ②予定 ③死 ④泳 ⑤反対
⑥青葉 ⑦鉄板 ⑧遊園 ⑨気軽 ⑩商品
⑪客間 ⑫理由 ⑬委員 ⑭悲鳴 ⑮気温
⑯登 ⑰荷物 ⑱開放 ⑲駅前 ⑳湯
㉑勝負 ㉒都会 ㉓運転 ㉔車庫 ㉕起立
㉖住所 ㉗宮 ㉘急病 ㉙校庭 ㉚両面
㉛強打 ㉜筆箱 ㉝田植 ㉞昭和 ㉟受
㊱代表 ㊲終点 ㊳橋 ㊴消去 ㊵川岸
㊶酒 ㊷息 ㊸落下 ㊹曲線 ㊺守
㊻始発 ㊼区分 ㊽平等 ㊾返送 ㊿図書係



アドバイス

- ⑦「鉄」の右側を「矢」としないように。
⑨「軽」と⑲「転」は形がにっていてまちがえやすいので注意しましょう。
㉗「宮」は「客」と形がにているので、書きまちがえないように注意しましょう。

3 本番

三年の漢字の書き③

- ①首都 ②住所 ③落語 ④委員 ⑤文庫
⑥飲 ⑦係 ⑧筆箱 ⑨始発 ⑩植木
⑪打楽 ⑫地区 ⑬家庭 ⑭平等 ⑮起
⑯作曲 ⑰商品 ⑱軽石 ⑲橋 ⑳悲
㉑息 ㉒死 ㉓駅長 ㉔反対 ㉕開放
㉖急病 ㉗自由 ㉘登場 ㉙宮 ㉚代表
㉛湯船 ㉜泳 ㉝運転 ㉞両方 ㉟消去
㊱昭和 ㊲荷物 ㊳終電 ㊴予定 ㊵岸
㊶勝負 ㊷白酒 ㊸客室 ㊹受 ㊺体温
㊻葉 ㊼返送 ㊽守 ㊾鉄板 ㊿遊歩道



アドバイス

- ①「首都」を「主都」と書かないように注意しましょう。
⑦「係」の右側を「糸」とするまちがいが多いので、注意しましょう。
⑩「植」の読みは「う（える）」ですが、「うえき」は「植え木」でなく、「植木」と書きます。

4 リハーサル

言葉のきまり

- 1 ① 主語—天気は 述語—かわる
② 主語—通りは 述語—にぎやかだ
③ 主語—これが 述語—手紙だ
④ 主語—公園が 述語—ある

- 2 ① イ ② ア ③ ア ④ イ
⑤ ウ

- 3 ① プールへ ② ミルクを ③ ゆっくり
④ きれいな ⑤ ゆうべ

- 4 ① okāsan (okaasan) ② kyōka (kyouka)
③ kippu ④ man'in
⑤ Oda Shin'ya (Oda Sin'ya)



アドバイス

- 2 述語の形を見分けます。①「つめたい」・④「しずかだ」は、「どんなだ」という様子を、②「作る」・③「なる」は、「どうする」を表しています。
4 ③つまる音「っ」の次は「ぷ」なので、「pu」の「p」を重ねて書きます。④音を切るしるし「'」を入れないで「manin」とすると、「まにん」という意味のわからない言葉になってしまいます。

4 本番

言葉のきまり

- 1 ① ○ ② × ③ △ ④ ○
⑤ ×

- 2 ① 主語—姉が 述語—する
② 主語—おじさんは 述語—パイロットだ
③ 主語—客船は 述語—出た
④ 主語—人が 述語—父だ

- 3 ① 図書館（が） ② かりる ③ 来る
④ たんじょう日（に）

- 4 ① イ ② ウ ③ ア ④ オ
⑤ エ

- 5 ① きって ② しょうがつこう
③ ゆうびんきょく ④ きんようび
⑤ あおもりけん

- 6 ① O ② WO ③ DI ④ DU
⑤ NN

- 7 ① byōin (byouin)
② shinkansen (sinkansen)
③ chokinbako (tyokinbako)



アドバイス

- 1 ①・④は「だれが（は）」「何が（は）」に当たる言葉、③は「何だ」に当たる言葉です。②・⑤は、それぞれ「始めた」「さいた」をくわしく説明しています。